

令和6年度新潟大学農学部第3年次編入学試験  
生物資源科学プログラム

小論文

「世界食料農業白書 2022」によると、農業のオートメーション（自動化）とは、診断・意思決定・農作業を改善し、重労働を軽減し、農作業の適時性と潜在的には精度を向上させるために、農作業において機械や設備を使用することと定義している。トラクターから人工知能に至るまで、農業のオートメーションは、食料生産をより効率的に、より環境に優しいものとする上で重要な役割を果たすことができる。しかし、その導入に偏りがあれば、特に小規模生産者にとってその技術が使えないままとなり、社会的な不平等を深める可能性がある。さて、日本における農業のオートメーションを推進する上での利点と直面する課題について、あなたの考えを1,200字以内で述べよ。